

保護者の皆様

大阪府立東大阪支援学校
校長 藤野 洋子

令和5年度 学校教育自己診断アンケートの結果について（報告）

このたびは学校教育自己診断アンケートの実施にあたり、保護者、児童生徒の皆様には多大なご協力をいただき、ありがとうございました。

今回のアンケート結果を以下のようにまとめました。今後の学校教育に活かせるよう、ご報告させていただきます。また、学校HPの方にも詳細な集計結果を掲載させていただいておりますので、ご覧いただければと思います。

1. 回答率（配付実施日：12/1～12/11）

| | 教職員 | 保護者 | 児童・生徒 |
|---------|------|-----|-------|
| 小学部 | 100% | 95% | 12名 |
| 中学部 | 100% | 84% | 10名 |
| 高等部普通課程 | 100% | 71% | 16名 |
| 高等部生活課程 | 100% | 71% | 41名 |

2. 児童生徒の結果

- ・今年度より全児童生徒対象のアンケートを実施し、概ね肯定的な回答が多かったです。
- ・卒業後の仕事や生活に関する質問に対し「わからない」が多かったため、日々の授業内での意識付けと共に、次年度アンケートの質問文を検討していきたいと考えます。

3. 保護者の結果

- ・診断内容が今年度より変わった項目があり、単純に昨年度との比較はできませんが、全体的に見て、「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的意見が多かったです。
- ・「ICT機器」等（14）の項目では、「わからない」の回答が多かった結果であったことをふまえ、取り組みの情報をたくさん発信していきたいと思えます。

※下記 R4 は昨年度の結果です。

| | 診断内容 | よくあてはまる | あてはまる | あまりあてはまらない | まったくあてはまらない | わからない | 未回答 |
|----|---|---------|-------|------------|-------------|-------|-----|
| | | | | | | | |
| 14 | 学校は、「ICT機器」等を積極的に活用し、教育活動を充実させている。 | 21% | 30% | 3% | 1% | 41% | 4% |
| | | 51% | | | | | |
| R4 | ICT機器（大型モニター、タブレット端末、パソコン等）が授業などで活用されている。 | 27% | 46% | 5% | 0% | 21% | 0% |
| | | 73% | | | | | |

- ・人権に関する項目については、概ね肯定的意見をいただいておりますが、昨年、一昨年度と比べるとやや数値が減少しています。今後も教員への人権研修や日々の振り返り等を継続し、教職員が高い人権意識をもって教育活動に努めていきたいと思っております。

※下記 R4、3 は昨年度、一昨年度の結果です。

| | 診断内容 | よくあてはまる | あてはまる | あまりあてはまらない | まったくあてはまらない | わからない | 未回答 |
|---|--|--------------|--------------|------------|-------------|------------|------------|
| 4 | 教職員は、日常の教育活動において、子どもの人権に配慮した言葉や態度で接している。 | 60% | 29% | 4% | 0% | 7% | 0% |
| | | 89% | | | | | |
| | R4、3 学校は、教育活動において、子どもの人権を尊重している。 | 46% (54%) | 48% (43%) | 0% (1%) | 1% (0%) | 4% (1%) | 0% (0%) |
| | | 93% (97%) | | | | | |

4. 教職員の結果

- ・診断内容が今年度より変わった項目もたくさんある中で、単純に昨年度との比較はできませんが、全体的に見て、「よくあてはまる」「あてはまる」の肯定的意見が多かったです。
- ・人権尊重の項目では、概ね良好な数値ですが、さらなる高い人権意識をもって、教育活動に取り組んでいけるようにしていきます。
- ・仕事の効率化・スムーズな引継ぎ、働き方改革では、「よくあてはまる」「あてはまる」の項目を80%以上となるように目指し、今後も重要な課題として取り組んでいきたいと考えています。

※下記 R4、3 は昨年度、一昨年度の結果です。

| | 診断内容 | よくあてはまる | あてはまる | あまりあてはまらない | まったくあてはまらない | わからない | 未回答 |
|----|--|--------------|--------------|------------|-------------|------------|------------|
| 2 | 児童生徒に使用する「言葉・行動」と同僚間で使用する「言葉・行動」の質を高め、人権を尊重した教育活動を行っている。 | 23% | 70% | 7% | 1% | 0% | 0% |
| | | 92% | | | | | |
| | R4、3 児童生徒の人権を尊重して教育活動を行っている。 | 27% (23%) | 64% (69%) | 5% (6%) | 0% (1%) | 0% (1%) | 0% (0%) |
| | | 94% (92%) | | | | | |
| 17 | 仕事が効率的に実施でき、引継もスムーズに行えるように、定期的な「整理整頓」や校務のスリム化を進めている（学部・分掌でのデータの整理・毎月の校内一斉清掃等）を行っている。 | 14% | 53% | 25% | 2% | 5% | 2% |
| | | 67% | | | | | |
| 18 | 「仕事の時間を区切る」「仕事のスリム化を行う」「仕事の仕方を変える」ために工夫・改善に取り組んでいる。（各分掌や各学部での工夫・19時機械警備・毎週水曜日の17時30分退勤・職員朝礼記録の整理・保護者配付文書の一部デジタル化等） | 17% | 55% | 23% | 0% | 4% | 2% |
| | | 72% | | | | | |

アンケートにご協力いただき本当にありがとうございました。保護者の皆様には、今後ご理解とご協力の程よろしくお願ひします。